

4. 南関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の先行き判断 | 業種・職種 | 景気の先行きに対する判断理由 |
|----------------|--|-----------------------|--|
| 家計 動向 関連 | 良くなる やや良くなる | 商店街（代表者） | ・緩やかな良い状態が続いたが、暖冬のため停滞した。今後は良い流れが復調する。 |
| | | 一般小売店〔家電〕 （経営者） | ・最近では消費者の収入が増加しているのか、時給を高くしないとアルバイト人員が集まらない傾向にある。消費者の収入増加により、それが消費の方にも回るのではないかと期待している。 |
| | | 一般小売店〔文具〕 （販売企画担当） | ・退職を控えた団塊世代がその準備をしているのか、特に中高年向けのパーソナル系の文具、雑貨などが今月から急速に伸びている。今後、彼らが日中に街にあふれば、平日営業が伸びると予測している。 |
| | | 百貨店（売場主任） | ・トレンドのファッション、機能性や希少性のある限定商品等をしっかり打ち出すことが、客からの反応につながる。 |
| | | 百貨店（販売促進担当） | ・客の財布のひもは以前より緩くなっているが、良いもの、欲しいものとそうではないものへの反応が全く異なる。春の立ち上がりを早め、トレンドを発信し、話題商品を多く取り入れ、客のニーズにかなった商材を集められさえすれば、売上は確保できる。 |
| | | 百貨店（店長） | ・天候要因や各企業の好決算により、賃金、ボーナスの上昇が見込まれ、購買意欲が高まっている。ファッショントレンド、ライフスタイル変化を予測して、新商品提案、サービス向上などを図れば、来客数、売上の増加に結び付く。 |
| | | スーパー（統括） | ・売上は着実に前年同月を上回っている。パート、社員等を募集してもなかなか人が集まらず、かなり採用面で苦戦している。それだけ景気が良くなり、職場が多くなっている。 |
| | | 家電量販店（店長） | ・新OSの発売により、パソコンの販売はしばらく好調となる。またテレビ、HDDレコーダーの単価下落が落ち着き、販売数微増ながらも好調が続く。 |
| | | 家電量販店（営業統括） | ・消費意欲がおう盛で、パソコン、液晶テレビなどの販売数量が伸びている。しかしながら単価の下落に歯止めが掛からず、販売数量の伸びに利益が伴わない現象に陥っている。 |
| | | 乗用車販売店（販売担当） | ・ちょうど代替サイクルのタイミングがあった客や、それ以外の高年式の買い換えが進み、前月の中旬から来店客、売上台数が増加している。今後もやや良くなる。 |
| | | 住関連専門店（統括） | ・現在の景気に加え、新築需要があるために、5月一杯までは販売量が増加する。 |
| | | 都市型ホテル（経営者） | ・年度替わりの3、4月を控え、それに伴う諸行事の利用が前年よりも増加し、予約が多く入ってきている。 |
| | | タクシー運転手 | ・接待した客を送るケースが先月よりかなり多くなっているため、これから年度末に向かってやや良くなる。 |
| | | ゴルフ場（支配人） | ・3か月後の予約が例年より早く埋まっている。 |
| | | 設計事務所（職員） | ・建設業界全般では、特に不動産の動きが明らかに上向いて活発になっている。今後は設計業界にも、多少その波及効果が出てくる。 |
| 住宅販売会社（従業員） | ・金利上昇のニュースを受けて来場者数が急に増えたこと、例年、年度末からゴールデンウィークまでは住宅、不動産が動く時期でもあることから、販売量が増加し、景気が良くなると判断している。 | | |
| 変わらない | | 一般小売店〔CD〕 （営業担当） | ・売上をけん引するような商品が見当たらないため、厳しい状態が続く。 |
| | | 一般小売店〔靴・袋物〕 （従業員） | ・身の回り品は単価が取れずに厳しい状況が続き、ギフト需要は今後も好調が見込まれる。気候に左右される部分が非常に大きいいため、いかに短期間に数を販売できるかがポイントになる。 |
| | | 百貨店（広報担当） | ・春物を先食いしている可能性がある。 |
| | | 百貨店（営業担当） | ・売上の微増はしばらく継続する。商品内容の変化が激しいが、回転がうまくいき、小さなヒット商材が絶えず続く傾向がみられる。卒入学シーズンに消費者の購買意欲をいかに喚起するかが2～3か月後の売上を大きく左右する。 |
| | | 百貨店（営業担当） | ・百貨店にとっては暖冬のために厳しい冬物商戦であったが、春物の動きが良く、帳尻が合っている。しかし大きく伸ばす要素がなく、景気の動きは大きくは変わらない。 |

| | |
|--------------------|---|
| 百貨店（販売管理担当） | ・2月末になり春物衣料が動いてきたが、他のアイテムの動向を見ても、売上好調であった前年3月をクリアするのは困難である。食品やリビングについては、ある程度期待ができる。 |
| 百貨店（営業企画担当） | ・客へのアンケート調査によると、百貨店への支出金額はどの世代を通じても落ちている。特に高齢層は旅行など、モノからコトへの支出を増やし、若い世代はインターネットなど購買手段を使い分けている。また、この1年でショッピングセンターが6店舗開店するなど、限られたパイの奪い合いとなっている。 |
| 百貨店（業務担当） | ・特にこれといった理由は見当たらない、すなわち、それだけ変わる要素が少ない。 |
| スーパー（店長） | ・大型ショッピングセンターを中心に食品の価格攻勢が収まらない。客数は伸びているが、買い回りにより客単価がダウンしている。 |
| スーパー（統括） | ・イベント時にはグレードや価値の高いものが売れるが、通常の買物における買上点数や1人当たりの買上金額を見るに、景気回復の兆候は見てとれない。 |
| 乗用車販売店（総務担当） | ・決して楽観はできず、前年を割るような状態が続く。 |
| 乗用車販売店（渉外担当） | ・2月の車検、法令、板金、用品販売のサービス売上は予算達成率、前年伸張率共に横ばいである。固定費カバーを期待する割賦販売、保険手数料も同様である。アウトドアグッズは好調を維持しているものの、総体的に景気上昇は期待薄である。 |
| 自動車備品販売店（経理担当） | ・全く予測ができない状況が続いているが、3か月前に比べれば多少動きが出ている。ただし、いつまで持続できるか不明である。 |
| 高級レストラン（支配人） | ・鍋料理が今月で終わることもあり、3月以降は暖冬の影響が減り、昨年と同様に推移して行く。 |
| スナック（経営者） | ・ベースアップがない限り、現状維持となる。 |
| 都市型ホテル（スタッフ） | ・競合他社の周辺への進出が続き、新規企業の進出が多少あり、レストラン、宿泊は少しずつ伸びて行く。宴会場の利用、特に婚礼の売上が思うように伸びず、法人の利用については件数は稼げるが売上が伴わず、先の見通しは変わらない。 |
| 旅行代理店（従業員） | ・見積の件数はあるものの、受注までには至っていない。またその見積も7月以降のものばかりで、2～3か月後の数字は期待できない。 |
| 旅行代理店（従業員） | ・マーケット的には堅調に推移しているが、航空券精算、発券に関する取引条件が厳しくなっており、別の要素で不安定感が残っている。 |
| 通信会社（営業担当） | ・テレビの新規加入が落ち込んでいる。デジタル放送サービスの競争激化や世帯加入率20%超えの市場飽和感、またオリンピック等のイベント減少による需要減などにより、3か月先も同様の状態が続く。 |
| 通信会社（営業担当） | ・デジタル化への関心が増加してはいるが、新規契約増には結び付いていない。 |
| 競馬場（職員） | ・年間の売上は前年同程度となる見込みで、現状維持である。競馬場への来客数は減少を続けており、場外発売、在宅投票を利用する客が多い。競馬場への来客数増加が景気浮上の兆しとなる。 |
| その他サービス [学習塾]（経営者） | ・多少、下げ止まった感があるが、まだ予断は許せない。 |
| その他サービス [学習塾]（経営者） | ・3月から学習塾の新年度生募集を行っているが、昨年とほぼ同程度の反応である。 |
| 住宅販売会社（経営者） | ・戸建て住宅の動きはマンションよりはかなり悪くなっている。金利上昇による住宅ローンの返済を考え、ちゅうちよする客も出ている。大企業、IT企業の景況感が末端まで届かず、3か月先も大して変化は無い。 |
| 住宅販売会社（従業員） | ・戸建て分譲ではなく、土地分譲で売れるケースが出ている。物件が無いので、販売戸数は変わらないが、この傾向は2～3か月からもっと先まで続く。 |
| 住宅販売会社（従業員） | ・住宅ローン金利が上がる傾向だが、今のところ大きな変化は無く、受注がアップする気配は無い。 |
| その他住宅 [住宅資材]（営業） | ・今と大きく状況が変わることはないが、4月以降の価格上昇を前に、駆け込み需要が出てくる。 |

| | | | |
|-------------------------|------------------|---|--|
| | やや悪くなる | コンビニ（経営者） | ・下がり続けた来客数と売上に、多少下げ止まりが見えるようになったが、回復したとは言い難い。今後もこのような状況で推移する。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・競合店の出店が相次ぎ、商圈が大分狭まっているため、見通しは良くない。 |
| | | 衣料品専門店（経営者） | ・天候が読みづらく、流行の売れ筋アイテムも見当たらないため、仕入れ打ち出し計画が消極的になっている。今後の顧客来店を始め、一般実需期までの動きが不安である。 |
| | | その他小売〔雑貨卸〕（経営者） | ・参議院選挙、それに続く消費税の値上げと、非常に不透明な要因が多い。 |
| | | 都市型ホテル（スタッフ） | ・4～5月の披露宴の予約状況が、前年同時期に比べ、かなり伸び悩んでいる。 |
| | | タクシー（団体役員） | ・業界全体で運賃、料金の改定申請が出ており、2～3か月前にその認可が出る可能性が高い。料金が上がると利用者が減少する。 |
| | | 美容室（経営者） | ・下町と商店街は高齢化が進んでますます悪くなる。 |
| | | 設計事務所（所長） | ・上昇するかと期待したが、月末にかけて下降線となっている。また、建築コストや金利の上昇などにより、2～3か月前には更に下降する。 |
| | | 設計事務所（所長） | ・単価が上向かねばどうにもならず、このままでは4～6月に落ち込む時期を迎えることになる。 |
| | | 悪くなる | タクシー運転手 |
| | | 美容室（経営者） | ・客がディスカウント店に流出している。 |
| 企業 動向 関連 | 良くなる | — | — |
| | やや良くなる | その他製造業〔ゲーム〕（経営者） | ・高価格の新ゲーム機本体の販売が伸びているため、今後ソフトが充実する。 |
| | | 建設業（営業担当） | ・全体の景気がやや上昇しているためか、多くの流通関連の業者が立地条件のよい所に出店を希望しているため、引き合いは多くなってきている。 |
| | | 輸送業（財務・経理担当） | ・携帯端末の普及や、文具の配送エリア拡大により、受注が増加している。 |
| | 変わらない | 食料品製造業（関連会社担当） | ・鳥インフルエンザは局地的なもので収束しそうなので、特に大きなその他の変動要因が見当たらない。 |
| | | 出版・印刷・同関連産業（経営者） | ・量産品の需要がなく、小ロット、多品種、短納期の傾向により、売上を伸ばすことが難しくなっている。 |
| | | 出版・印刷・同関連産業（営業担当） | ・法人関係の需要が少なく、伸びていると思っていた個人の需要も横ばい状態で、これから先はどちらとも言えない。 |
| | | 化学工業（従業員） | ・受注量が変わらず、生産計画も変更もなく、現状維持である。 |
| | | 金属製品製造業（経営者） | ・現在の取引先だけでは量の確保が困難だが、新規の引き合い、紹介、ネットによる件数が増加している。 |
| | | 一般機械器具製造業（経営者） | ・例年、4～5月くらいは減少するものの、受注量の展開が芳しくなく、新規の立ち上がりも少ないため、今年はさらに落ち込む。 |
| | | 建設業（経理担当） | ・工事案件は幾つかあるものの、公共工事の発注が減少し、民間工事は低価格競争の激化が予想されるなど、不透明な状態である。 |
| | | 金融業（審査担当） | ・衣料品小売業は暖冬の影響で冬物衣料の販売が不振であるが、逆にオートバイ販売業はバイクの販売が好調で、店頭には売約済のバイクが増加している。 |
| | | 不動産業（総務担当） | ・わずか数%の空室率、賃料の上昇、新規需要と供給のバランスなどから判断するに、当面、貸しビル業界の景気は良い。 |
| | | 広告代理店（従業員） | ・受注、販売などに目新しい動きがない。 |
| | | 税理士 | ・飲食店、美容院の売上が昨年と変わらず、良くなる材料も悪くなる材料も特に無い。 |
| その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者） | | ・3月の年度末なのに客先に動きが無く、まだ停滞期である。 | |
| やや悪くなる | | 出版・印刷・同関連産業（経営者） | ・3月中は選挙関連の仕事が多くなるものの、4月以降はあまり見込みがない。 |
| | プラスチック製品製造業（経営者） | ・材料価格の値上がりは小休止しそうな気配だが、新製品の計画、既製品の受注に関しては不透明な状態が続く。 | |
| | 非鉄金属製造業（経理担当） | ・売上は増加しているものの、今後の注文は減少している。 | |
| | 金属製品製造業（経営者） | ・来年度の客の予定が読めず、仕事量に不安がある。あまり良くなるらない。 | |

| | | | |
|----------|-----------------------|---|--|
| | 電気機械器具製造業（経営者） | ・受注の成約率が30%を切る程度で、今後もこの流れが続くのではないかと心配である。 | |
| | 建設業（経営者） | ・動きはありそうだが、なかなか受注にはつながらない。 | |
| | 輸送業（総務担当） | ・例年、年度始めは出荷量が少ないが、今回は特に少ないとの情報である。 | |
| | 金融業（支店長） | ・中小企業の財務内容を見ると、預金より融資の幅が大きく、多少利上げの影響が出る。また取引客を見ると、預金保有は高齢者の比率が高く、彼らは利上げの恩恵を受ける。 | |
| | 経営コンサルタント | ・多少、金利上昇が影響している。 | |
| | その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者） | ・業況の変化や価格競争が激しく、先行きの不透明感が強い。 | |
| | その他サービス業〔情報サービス〕（従業員） | ・新年度に向け、通信系投資における市場が活性化する兆しはみえておらず、苦勞するが利益が上らない傾向が続く。 | |
| | 悪くなる | 一般機械器具製造業（経営者） | ・機械メーカーの部品加工の受注が減少している。この状態が続けば、商売を継続していくのが困難である。 |
| 雇用 関連 | 良くなる | ○ | ○ |
| | やや良くなる | 人材派遣会社（支店長） | ・長期で派遣就業をしていた人が、就職が決まって派遣就業をやめるなど、売手市場になっている。2～3か月先に人材不足が予想される企業も出てきている。 |
| | | 求人情報誌製作会社（編集者） | ・新卒の定期採用は1年ごとのサイクルで動いているため、来期に期待している。中途やその他の採用形態での動きはあるが、人材の不足感が根強い。来年は派遣、中途から新卒へシフトする。 |
| | | 求人情報誌製作会社（編集担当） | ・2月の求人数の伸びが鈍かったのは例年みられる傾向で、時期的なものを受け止めている。実際に、3～4月に向けての求人に関する問い合わせが入っている。 |
| | | 新聞社〔求人広告〕（担当者） | ・ドライバー、清掃、警備など、マンパワーを必要とする求人に対する応募が極端に悪くなってきた。求人数が減るとは考えにくく、正社員等の募集も増加傾向にあり、やや良くなると判断する。 |
| | | 学校〔専門学校〕（教務担当） | ・2008年卒業予定者の内定が続出している。また、今春卒業者への追加募集が何件もきているが、未内定の学生がいない状況である。 |
| | | 学校〔専修学校〕（就職担当） | ・次年度新卒獲得求人数が、昨年度より15%程度上昇している。 |
| | | 学校〔短期大学〕（就職担当） | ・求人募集が昨年度より多く、学内で企業説明会を開催して欲しいという企業がある。 |
| | 変わらない | 人材派遣会社（社員） | ・中小企業の経営者によると、以前と変わらず仕事はあるが、利益が増えない。コストが厳しく、受注金額も落ち、中小企業にとっては非常に厳しい。仕事量が増加しても利益が伴わない状況は、今後も変わらない。 |
| | | 人材派遣会社（支店長） | ・今後も企業からの派遣依頼は増加すると思われるが、人材の確保が難しい状況が続く。 |
| | | 求人情報誌製作会社（営業担当） | ・2～3月は新年度に向けた求人活動が活発になり、求職者の動きにも駆け込み需要が予想される。4月に入ると一定の落ち着きが予想されるため、求人における上昇傾向は一旦平坦化される。 |
| | | 職業安定所（所長） | ・正規求人が増加しない。 |
| | | 職業安定所（職員） | ・求人の減少は続いているが、パートの求人は増加している。パート希望の求職者に比べ、正社員希望者が圧倒的に多く、ミスマッチが解消されない。パート求人の増加により、正社員希望者が仕方なくパートで働くようになれば、所得による生活格差が一層広がる。 |
| | | 職業安定所（職員） | ・新規求職者数が今年度初めて微増した。雇用情勢の改善を受け、より良い条件への転職希望者が増加傾向にあるが、新規求人数に占める非正規求人の割合が増加しているため、厳しい状況は変わらない。 |
| | 職業安定所（職員） | ・派遣や請負の求人が目立っている。人件費を抑えるため、この先も派遣や請負を代用する企業が多く、この状況に変わりはない。 | |
| | 民間職業紹介機関（経営者） | ・企業からの求人は、3か月～半年くらい前から比較的高水準となっているが、求人が続出し、次々決まっていくといった力強さはない。 | |
| | 民間職業紹介機関（経営者） | ・3月決算月と前後し、変化の予想が困難である。求職者の登録が増加する一方で、求人数はあまり伸びていない。中途採用に関する企業動向は単純ではない。 | |

| | | |
|--------|--------------|---|
| | 民間職業紹介機関（職員） | ・企業の採用数、求職者数ともに前年比130%程度で安定している。さらに新卒採用の激化を考慮すると、関東圏において状況が悪化する要素はほとんどない。 |
| やや悪くなる | — | — |
| 悪くなる | — | — |